

# デイリー・ジーザス・ニュース #145

## ステージVI。イエスの後のユダヤ宣教

### B. 仮庵の祭りにおけるイエスの宣教

#### 1. 仮庵でのイエスの最初の教え：「生ける水の川」

##### ii. イエスに対する様々な反応

ヨハネ7.20-27

20 群衆はイエスに答えた。「あなたは悪霊に取りつかれている。誰があなたを殺そうとしているのですか？」

21 イエスは彼らに言われた。「わたしは一つの奇跡を行ったが、あなた方は皆驚き続けている。22 しかし、モーセは割礼を厳粛に命じたので（実際には、それはモーセから出たものではなく、族長たちから出たものであったが）、あなた方は安息日に男の子の割礼を通常の習慣として行っている。23 ところで、モーセの律法に違反しないよう、安息日にも男の子の割礼が許されているのに、安息日に人の全身を癒したからといって、なぜ怒るのですか。」

24 「外見だけで判断するのはやめ、正しく判断しましょう。」

25 そのとき、エルサレムの人々の中には、「この人が、彼らが殺そうとしている男ではないか」と言い始めた者もいた。26 イエスは公の場で語っておられるのに、彼らは一言も口にしません。権威者たちは本当にイエスがメシアであると確信しているのでしょうか。27 しかし、私たちはこの人がどこから来たのか知っています。メシアが来るとき、誰も彼がどこから来たのか知りません。」

=====

注：私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します：マタイ = <sup>MT</sup>、マーク = <sup>M</sup>、ルカ = <sup>L</sup>、ヨハネ = <sup>J</sup>、使徒行伝 = <sup>A</sup>。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、**赤いイタリック体**はイエスの言葉を示します。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

#### コンテキストダイジェスト

位置	エルサレムの神殿の庭
タイムライン	9月（31月）
イエスの生涯の文脈	第六段階：イエスの後期ユダヤ教宣教
	B. 仮庵の祭りにおけるイエスの宣教
	1. 仮庵でのイエスの最初の教え：「生ける水の川」
タイトル	ii イエスに対する様々な反応

## ディリー・ジーザス・ニュース #145

コメント：

ヨハネ福音書第7章には、イエスが語られた時、人々がイエスに対して示した様々な反応が記されています。ヨハネによる様々なグループの描写は、昨日の朗読で「イエスについて不平が広がっていた」という記述から始まります。7.12.

一方で、イエスを善人だと信じる人もいました（7.12）。その一方で、イエスが悪魔に取り憑かれていると信じる人もいました（7.20）。これは、イエスの宣教活動において、一般の人々がイエスを悪魔に取り憑かれていると非難した初めての出来事でした。ガリラヤでは、このような非難は指導者たちからのみ向けられていました。この二つの極端な中間には、イエスをペテン師、つまり人々を欺いて操る男と見る人々（7.12-13）と、イエスの正体に戸惑い、どう考えたらいいのか分からなかった人々（7.25-27）がいました。

イエスは、このような反応が広がる中、群衆全員にこう命じられました。 「外見だけで判断するのはやめ、正しく判断しなさい。」 7.24

ほとんどの人々はイエスの主張を真剣に受け止めませんでした。イエスは既に、イエスの言葉を実際に経験によって試し、従う意志のある人なら誰でも、その主張を検証できると約束しておられました（7.16-17）。イエスの言葉を実際に実践しようとする者は、イエスの主張の真実性を判断する立場にありませんでした。彼らは真剣な考察ではなく、単なる外見と表面的な分析に頼っていたのです。

イエスの主張にどう応えるかは、人生における最も重要な決断です。永遠が、そして地上での人生全体の質が、この決断にかかっています。私たちの生きる目的、そして私たちの人生が他者に及ぼす影響も、この決断にかかっています。イエスはすべての人に、ご自身が何者であるかを誠実に、そして真摯に考えるよう命じています。

応用：

「外見だけで判断するのをやめなさい」というイエスの戒めは、イエスを信じないすべての人々への厳しい警告です。イエスに対する反応は、人の数だけ様々です。しかし、それらの反応の大部分は、聖書に記されているイエスの歴史的・人物像と働きについて、冷静かつ誠実に考察した結果ではありません。

キリスト教徒には、イエスについての真実を完全に伝えるという重大な責任があります。それは、未信者がイエスを「単なる外見」に基づいて判断するのではなく、愛をもって彼らに必要な情報を与え、イエスを信じる人々に伝えるというものです。伝道はまさに真剣な仕事です。

イエスを信じない人々に福音を伝えるというイエスの模範に、あなたはどのように従うことができますか。今日、どのように従いますか。